

自然 雲の観察

令和7年度 星1組

① 「あっ!!あのモクモクなあに？」

夏の空を見上げて、雲に興味や関心がある様子がみられました。
そこで、子どもたちと一緒に雲の観察をすることにしました。



8月12日

② そんな夏のある日。。。お天気だった日、急に黒雲が流れてきました。
夕方には、風も吹いてきて雨雲から雷と豪雨が!!ゴロゴロ、ピカピカ、ザーザーの音に「怖いよ」と泣き出す子もいました。



8月27日

③ 翌日「昨日の雷怖かったね」と話すと「うん、怖かった」「ピカピカした」
そこで、絵本で雨雲について調べてみることにしました。子どもたちは「ピカピカ」「ゴロ
ゴロ」と興味津々に指をさしながら絵本を見ていました。



文献 学研 うえをみよう そらをみよう そら
ポプラ社 ふしぎいっぱい写真絵本39かみなり

8月28日

⑤ 雲についてもっともっと身近に興味をもって欲しくて写真を壁に貼りました。早速側に行つて「ゴロゴロ、怖い」と大雨を思い出して伝えてくれました。



9月2日

⑥ 絵本で夏の雲を調べてみると色々な雲がありました。

実際の空で見ることが出来て

子どもたちは「あっ！」と見上げていました。

「ながれ雲だね」「ふわふわ雲だね」と言葉にしてあげるとうんうんと頷いていました。



ながれ雲 9月26日



ふわふわ雲 9月20日

⑦ 段々と夏の蒸し暑さが
なくなってきたころ、空を見
上げる子どもたち。そこには
秋の雲が流れていました。
早速、秋の雲を調べること
にしました。



9月11日



9月29日

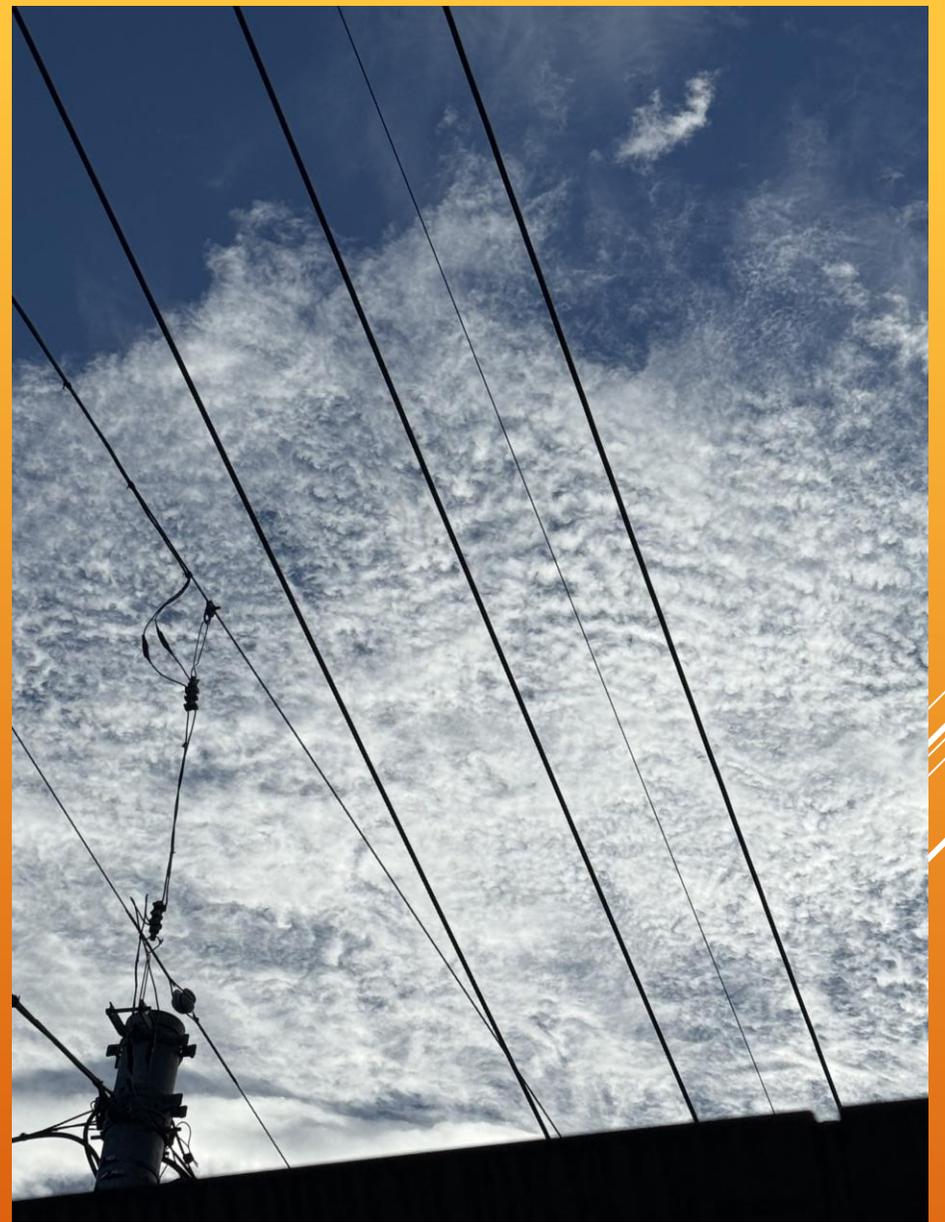


11月12日

⑧ 空で見た雲の写真を見ながら、絵本で雲の名前を調べました。「いわし雲」でした。絵本を指さして同じ雲だねと言っているようでした。



10月13日



10月10日

⑨ ふと空を見上げ指を差し教えてくれました。調べてみると
11月から12月の雲で 高積雲という雲でした。



12月9日

⑩ 空を見上げ雲を指さし教えてくれました。調べてみると子どもたちの大好きなひこうき雲（巻雲）でした。正式には巻雲ということが分かりました。カッコいい名前でしたが子どもたちはキョトンとしていました。



12月10日

右と下の雲は層積雲。同じ名称なのになぜ形が違うのかな？



12月9日



低い位置で出来る時は雲が厚く、
暗い→重たそうな雲

少し高い位置で出来る時は明
るく粒がそろそろ→軽そうな雲

冬の雲は寒気が影響する
という事も分かりました

⑪ うろこ雲・ひこうき雲



1月26日

晴天の日、ふと空を見上げると面白い雲を発見！
子どもたちに「見てみて」と雲を指さすと「あっ！」
とびっくりした様子でした

よくよく調べてみると、冬の澄んだ空に出る「うろ
こ雲」でした。

その下に線状の雲が。。。「ひこうき雲」でした。2
種類の雲を見ることが出来て、子どもたちと盛り上がり
ました。曇って面白いね！



⑪ 振り返り

戸外遊びの時に空を見上げて雲に興味をもつ姿が見られたことから始まった雲の観察。夏から冬にかけての雲の様子を子どもたちと戸外遊びの時に観察しました。興味を示し指を差して教えてくれた時に、カメラで写真に残しておき、一緒に絵本を見て調べてきました。まだまだ小さい1歳児。言葉で表現することは難しく、どこまで理解できるのか正直不安でした。しかし子どもたちの「なーに？」を大切にしている中、「なーに？」と感じた時に「ふわふわしているね」「モクモクしているね」「ゴロゴロしているね」など言葉にしてあげて一緒に感じ、雲の姿と言葉がつながった時の子どもたちの嬉しそうな様子を見ることが出来て、とても良かったです。

そして、夏の雲、冬の雲とよくよく観察していると自然って素晴らしい！移りゆく季節を目で見て感じられたことでした。

今回身近であって余り深く考えたことがなかった「雲」について子どもたちの「なーに？」を大切にし興味、感じたことを、一緒に調べる機会となりとても楽しかったです。